

広
報

あつま

2009

10

No. 686

いのち満ちる 農(みのり)の里あつま 大いなる田園の町

私たちが育てたカボチャ
給食の食材にしてください



町学校給食センター特色

厚真の食材を使った「あつまの日」

厚真は食材の宝庫。お米をはじめ、生シイタケ、カボチャ、ジャガイモ、ホウレンソウ、ブロッコリー、厚真鶏、海産物、おふくろ味噌…など生産者の皆さんが手塩にかけた食材がいっぱい。「あつまの日」は、厚真でとれる食材を使用した献立(牛乳《業者から納入》、調味料《おふくろ味噌を除く》以外)になっています。「あつまの日」は、8月から11月までの4カ月間、月1回提供され、子どもたちも楽しみにしている給食の日となっています。

ちなみに、10月の「あつまの日」の献立は、「ご飯、厚真野菜の味噌汁、鶏の塩だれ焼き、いそ磯か和え、いもこふき芋」で14日(水)に提供されます。

月に数回実施される「共通献立の日」

「共通献立」は平成15年度から始まったもので、月に数回(10月は6回の予定)行っています。

「共通献立」は、アレルギーがある子どもも、そうでない子どももみんなと一緒に食べることができる給食です。

例えば、バターなどの乳製品を食べることができない子どもがいる場合は、共通献立の日はマーガリンを代用します。また、卵や小麦粉を使うミートボールには、代わりに味噌やトウモロコシの粉を使っています。これは町内の業者に作ってもらい納品してもらっています。共通献立は地域一体となって子どもたちに提供しています。



◀毎月月ごとの献立表が各家庭に配られる。網かけ部分は「共通献立の日」



食材をイメージした緑、黄、赤色が外観のセンター



門柱の厚真町学校給食センターの背景にはカボチャやニンジンなどの各種野菜がモチーフとして埋めこまれている

道内では初のオール電化方式を採用

北海道では初めてとなるオール電化方式を採用しました。

ガスをメインに使用する方式と違い、「室内の環境が安全で快適」「環境にやさしい」「煙や油煙が少ないので衛生的」などの利点があります。

普通食とアレルギー対応食の2本立て

普通食以外にアレルギーをもっている子どもに対応する給食を提供しています。

子どものなかには、卵や牛乳、乳製品などさまざまな食品に対してアレルギー反応を示す子もいます。そのため、アレルギーの原因となるアレルゲンを取り除き、代替りの食材を使った個人ごとのアレルギー対応食を提供する環境整備を給食センターでは行っています。

- ①アレルギー対応食の専任の栄養士1人の配置
- ②アレルギー対応食を作る調理員1人の配置(7人の調理員がローテーションして対応します)
- ③調理室のワンフロアにアレルギーゾーンを設け、設備等を完備し、調理作業中は、担当調理員以外出入りできない作業体系になっています。
- ④アレルギー対応食の見た目も同じようにすることを心がける。



モリモリ食べて子どもたちの笑顔がはじける

学校給食の一日

厚真町の学校給食の開始は、平成12年5月で今年が10年目。道内外を見ても後発の始まりでしたが、開始にあたっては、先進地や先駆的な取り組み、施設を調査し、子どもたちの笑顔がはじける給食づくりを目指しました。

町学校給食センタースタッフなどの努力の積み重ねにより、厚真町の学校給食の取り組みは、国内の市町村やメディアはもとより海外からの視察や取材も受けているほど注目されています。

それは、道内で初のオール電化方式の採用であったり、食材豊かな地域の特性を生かした取り組み、また、食物アレルギーを持つ子どもたちへの対応であったりします。

子どもたちにとって安全で安心して食べることができる給食を提供し、モリモリ食べてもらい、子どもたちの笑顔がはじける給食づくりに奮闘している、町給食センターの一日を追ってみました。

給食センターの朝は早い

早出での調理員が、その日の給食の食材として使われる、業者から納品される野菜や肉など、数量や品質をチェックする。
また、調理室以外のセンター室内を清掃員が食品を扱う施設なので念入りに清掃する。



7:00AM～
納品・検収

調理員ごとに爪ブラシがあり、丹念にひじまで洗い、十分に乾燥させてから消毒する。



7:30AM～
手洗い

8:30AM～
下ごしらえ（切菜など）



切り方や材料の種類によつて、手で切ったり調理器具（スライサーなど）を使って食材を切っていきます。
果物を切るときはすべて手作業になります。

どの種類の野菜も3つのシンクで3回洗う。ホウレンソウは根元に土がはさまっていることが多いので、特に気をつけながら洗う。



8:00AM～
下処理（野菜の洗浄）



焼いたり蒸したりできるすぐれもの調理器具「スチームコンベクション」。蒸しながら焼くこともできるので料理がパサつかない。



9:00AM～
機具を使って調理

お楽しみの給食の時間です

配送トラックが学校へ到着。学校職員がコンテナの積み下ろしを手伝ってくれます。



11:05AM
配送トラック到着（中央小）

給食着を身につけた給食当番の児童が、手分けをしてトレイを持った児童に給食を取り分けます。



11:50AM～
配食する給食当番（1年生）

◆お米はいつも
厚真産の「ななつぼし」
◆給食をつくる数が約440食と
都会の給食センターや
大規模校の給食と違って調理に目が届く。
厚真の給食のおいしさの秘密

◆最新の設備が整い作業効率がよく
同じく調理に目が届く。
◆調理員、栄養士、配送運転手、事務員、
清掃員、教職員、地域などのチームワークが良く、子どもたちにおいしい給食を食べてもらいたいという意識が強い。



本日の給食
いりこ菜飯おにぎり、芋団子の味噌汁、いわしのみぞれ煮、ワカメサラダ、牛乳

1週間のうち、
ご飯が3回、パンとメン
が各1回のペース

後片付けも細心の気配り

給食を送り出してからすぐに調理中に使用したザルやボウル、カゴなど洗浄が始まります。
毎日子どもたちに安全で安心して食べることができる給食を提供するため、調理前、調理中をはじめ、後片付けについても衛生面で細心の気配りを払っています。



11:00AM～12:00AM 1:00PM～ 4:00PM
後片付け（写真右は午前、左は午後）

後片付け（左からシンクの洗浄、ご飯箱の消毒、床の消毒、残菜の処理）



10:00AM～
和え作業（ワカメサラダ）



調理員が手分けして次々と給食を作っていきます。

この日の給食はおにぎり。機械で成型したあと、手でにぎり直す。

10:00AM～
おにぎりづくり



9:30AM～
ご飯が炊き上がる



5・3^キ炊きの炊飯釜が8つある。1日に炊くお米の量は約40kg

10:30AM～
配食（写真は汁物）



食缶に各学校のクラス別に配食します。

直前まで保温器具で温められていた食缶をトラックへ積み込み。



10:30AM～
配送トラックへの積み込み

いつもピカピカの配送トラックがいざ学校へ出発！

11:00AM
配送トラック出発



編集後記

給食といったら思い出すことは、4月に学校の先生が厚真町に転入しその歓迎会の取材に訪れると、毎年決まって「厚真の給食はおいしいと聞いていたので楽しみです」という話を先生がしている。厚真の給食のいいところは先生の間でも話題になっているのかと認識する。
また、学校給食が厚真になったのは私たちの世代は、学生時代、給食の話題で盛り上がる仲間についていけなかったことも思い出す。
今回の取材で印象に残ったのは富谷栄養教諭が「子どもたちが笑顔になれる給食を作りたい」という言葉だ。その言葉の中に秘められている思いは、ただ単に子どもたちの好むものやおいしい給食を提供するだけでなく、安心して食べられる事、給食の中で正しい食生活を送ることの大切さを伝え、栄養のバランスのとれた食事をとり、健康な体があつてこそその子どもたちの笑顔だということ。子どもたちの笑顔がはじける町を目標にしている厚真町。給食もその一翼を確実に担っている。

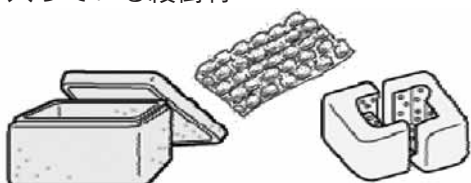
キャップ／ラベル類

飲料水・ボトルなどのキャップやラベル



発砲スチロール・緩衝材

発砲スチロール、電気製品などの箱に入っている緩衝材



商品の外フィルム

ラップ、商品を包んでいるフィルム類



問い合わせ先

安平・厚真行政事務組合

☎22-3151

役場町民福祉課町民生活グループ

☎26-7871

家電リサイクル法における 指定取引場所共有化について

家電リサイクル法に基づいた廃家電4品目（テレビ（ブラウン管・液晶・プラズマ）、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコン）を指定引取場所に直接持ち込む場合、従来は家電製品のメーカーによって引取場所が違いましたが、10月1日よりすべてのメーカーの製品をどちらの指定引取場所でも引き取りすることができるようになりました。

■指定引取場所

- ・栗林海陸輸送㈱
（苫小牧市新明町1丁目6-3 ☎0144-53-5900）
- ・北海道日立物流サービス㈱苫小牧物流センター
（苫小牧市新開町3丁目7-1 ☎0144-55-8324）

■問い合わせ先

- 役場町民福祉課町民生活グループ（☎26-7871）
- 安平・厚真行政事務組合（☎22-3151）
- 廃家電収集委託業者
 - ・木村哲朗さん（京町・☎27-2425）
 - ・東胆振清掃企業組合（☎22-2400）

トレイ類

生鮮食品のトレイ、弁当・惣菜・レトルト食品の容器



網／ネット類

果物・野菜などを包んだネット類



その他のプラスチック

ハンガー、定規、ストロー、CDおよびケース類、洗面器、バケツ、おもちゃなどのプラスチック製品



平成22年4月から

安平・厚真行政事務組合と役場からのお知らせ

「廃プラスチック類」の 分別収集を始めます！

ごみの減量化・リサイクル化の推進を図るため、安平・厚真行政事務組合では広域ごみ処理を行っている苫小牧市に合わせ、平成22年4月から新たに「廃プラスチック類」の分別収集を始めます。

「廃プラスチック類」の分別収集をスムーズに実施するためには、住民の皆さんのご理解とご協力が最も重要であると考えています。

組合では、安平町・厚真町と協力して、それぞれの地域での住民説明会を予定していますので、多数の参加をいただき貴重なご意見をお聞かせください。

廃プラスチックとは？

♻️マークのついているものが目安です。

※ポリバケツなどはマークがありません。

家庭から排出される廃プラスチック類は、ポリエチレン・ポリスレン・ポリカーボネード・ポリプロピレン・フェノール樹脂・塩化（ポリ塩化）ビニールなどに大別され、私たちのさまざまな生活用品の原材料となっています。

燃やせるごみの中の大半は廃プラスチック類といえます。

住民説明会は

いつごろ開催する予定？

住民説明会を11月から12月中旬に開催します。

場所や日時は、広報あつま11月号や町ホームページでお知らせします。

カップ／パック類

カップ麺・プリンなどの容器、卵などのパック



ボトル類

ソース・ドレッシング・シャンプー・台所用洗剤等のボトル



チューブ類

歯磨き粉・からし・マヨネーズなどのチューブ類



袋 類

スーパー・コンビニのレジ袋、お菓子・食料品の袋



◆対象となるものの一例◆

平成21年第3回定例会

9月17～18日

議会

平成21年第3回定例会が、9月17、18日、2日間の会期で開催されました。審議されたのは、町課設置条例など議案15件、同意1件、承認2件、報告6件、認定7件、意見書案1件で、いずれも原案どおり可決されました。

その主な内容についてお知らせします。

同意

町教育委員会委員に
森本早苗さん（新町）を選任

平成21年10月17日で任期満了となる厚真町教育委員会委員・飛谷文子さんの後任に、森本早苗さん（新町・56歳）が選任されました。

議案

組織の見直しで戸籍窓口が
総合ケアセンターゆくりへ

町民への行政サービスの向上と、業務の効率化を図るため、10月1日から役場の機構を改革する町課設置条例の一部が改正されました。

これにより、戸籍に関する事務や税に関する事務などを取り扱っていた「町民課」がなくなり、戸籍や国民年金、ゴミや火葬に関する事務は、健康推進、福祉などの事務を取り扱っていた「保健福祉課」に統合され、課名が「町民福祉課」になりました。また、税や

報告

健全化判断比率などを
議会に報告

本町の平成20年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類について、監査委員の審査が終了したので、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、議会に報告しました。

健全化判断比率	厚真町の健全化判断比率は下記の表のとおり、早期健全化基準を超えている比率はありません。欄中の「－」は実質赤字額・連結実質赤字額がない（黒字である）ことを示しています。			
		20年度	早期健全化基準	財政再生基準
	実質赤字比率	－	15.0%	20.0%
	連結実質赤字比率	－	20.0%	40.0%
	実質公債費比率	17.7%	25.0%	35.0%
資金不足比率	将来負担比率	57.4%	350.0%	
	公営企業についても、資金不足比率を算定します。厚真町の公営事業は下記の表のとおりで、各会計とも資金不足が生じていないため、「－」で表示しています。			
		資金不足比率	経営健全化基準	
	簡易水道事業特別会計	－	20.0%	
	公共下水道事業特別会計	－		

◆町長行政報告◆		「新型インフルエンザの対応について」	
今年3月にメキシコを中心に人への感染が広がる豚インフルエンザが確認され、その後アメリカやカナダ、スペインなどに拡大したことからWHO（世界保健機関）は4月28日、新型インフルエンザ（H1N1）の警戒レベルをフェーズ4に引き上げました。		理の徹底を図ることとし、このほかチラシの全戸配布、防災無線での呼びかけ、広報あつまへの掲載、庁舎などに懸垂幕、横断幕の設置等を通じて、春以来、感染が広がっているインフルエンザの予防について町民の皆さんに周知してまいりました。	
その後新型インフルエンザは全世界に広まり、日本においても感染者が増加してきており、町内でも既に小、中学生、高校生の数人の感染が報告されております。		さらに役場庁舎や総合ケアセンター、総合福祉センター、各保育園など公共施設等に手指消毒薬を設置し、衛生対策を講じてきているところでございます。	
町は、4月28日に厚真町感染症対策会議を設置、5月28日に新型インフルエンザ対策行動計画を策定し、適切な対策を図る準備を進めてまいりました。		しかし、全国的にも流行期に近づいていることと、既に町内においても児童、生徒への感染の報告が寄せられていることなどから、今後は感染者が増えることが危惧されますので、関係機関と連携を図りながら対応してまいります。	
その後、国内での新型インフルエンザの発生状況に応じて感染症対策会議を随時開催し、対応について協議するとともにマスク、消毒薬などの新型インフルエンザ対策用資器材を備蓄してきました。		いずれにいたしましても、町民の皆さん一人ひとりの衛生管理の徹底と意識向上が重要でありますので、継続して啓発活動をすすめてまいりたいと考えております。	
町民の皆さんへの啓発活動では、昨年12月と今年5月に新型インフルエンザ予防対策用パンフレットを全戸に配布し、日常の衛生管			
◆教育委員会行政報告◆		「新型インフルエンザの対応について」	
学校関係の新型インフルエンザの対応についてご報告申し上げます。		現在の学校または学級（学年）閉鎖の目安は、1週間以内に同一学級内でA型インフルエンザと診断された児童生徒及びインフルエンザ様症状を有し、欠席している児童生徒が、当該学級の在籍者数の10%（20名未満の学級にあっては2名以上）に達した場合は学級（学年）閉鎖し、その学級が複数発生した場合には学校閉鎖となります。	
今春発生した新型インフルエンザは一旦沈静化傾向を示しておりますが、道内では夏休みが明けて急速に学校での集団感染が拡大しております。		また、校長会において、全町の児童生徒を対象とする教育委員会主催行事は学校では実施しない。今後の学校間における行事や催し物については、児童生徒の罹患状況によって一部不参加、あるいは全面自粛の措置を取ることを申し合わせております。	
本町の学校で感染が確認されたのは厚真高校で、8月26日に1名、翌27日に2名の合わせて3名となり、同日午後から今月2日までの間、2年生の学年閉鎖の措置が取られました。また、今月3日には厚南中学校の2年生1名、9日には上厚真小学校の3年生1名が感染し、自宅療養となりましたが、いずれも重症に至らず現在回復し通学しております。		予防措置の具体的な対応としては、8月24日に町感染症対策本部保有の消毒薬14リットル、マスク2000枚の供給を受け、当面使用する薬剤等を小中高校及びスクールバスに配付しております。また、不足する薬剤等は既定予算で対応し、25日には手洗い用石鹸も配付し、可能な限りの予防対策を講じておりますが、今後必要と思われる薬剤等については、今回補正予算を組まさせて頂き、追加をお願いする次第でございます。	
教育委員会の対応としては、国や北海道教育局からの通達や指示、指導はたえず学校に通知し、予防措置の徹底を図るとともに、校長会議、教頭会議においても新型インフルエンザの感染防止は予防が最大の防御と捕らえ、極力人混みを避けることや、うがい、手洗いの励行を常呼びかけ、状況によってはマスクの着用をお願いしております。また、急な発熱や咳、のどの痛みなどインフルエンザ様症状のある児童生徒には速やかに医療機関への受診を勧め、罹患すると重症化すると言われている持病を抱えている児童生徒には特に注意をするようにも伝えています。感染者と同居する児童生徒につきましては、医師の判断や家族の自発的な自粛を尊重しており、学校は同居しているという事実のみで登校自粛はお願いしないこといたしました。		今の段階では新型インフルエンザの収束は全く予想の付かない状況であり、今後は寒さとともに更に感染の拡大も憂慮される状況にあって、教育委員会といたしましては常に学校と情報を共有し、予防措置の徹底を図りながら感染者の抑制に万全を尽くしたいと考えております。	

■審議された内容		番号	件	名
意見書案1	7	2	厚真町教育委員会委員の任命専決処分の承認（平成21年度厚真町一般会計補正予算（第6号））	同意1承認1
	6	2	《第2号》 厚真町課設置条例の一部改正	
"	5	2	防火会議条例の一部改正	
	4	3	国民保護協議会条例の一部改正	
"	3	4	国民健康保険条例の一部改正	
	2	5	字の区域の変更	
"	1	6	町道路線の変更（海岸5号線）（朝日川手支線）	
	13	7	北海道市町村総合事務組合規約の一部変更	
"	12	8	北海道市町村職員退職手当組合規約の一部変更	
	11	9	北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の一部変更	
"	10	10	平成21年度厚真町一般会計補正予算（第7号）	
	9	11	国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	
"	8	12	介護保険事業特別会計補正予算（介護サービス事業勘定補正予算（第3号））	
	7	13	平成21年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	
"	6	14	公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	
	5	15	所管事務調査報告（各常任委員会）	
"	4	2	定期監査の結果報告	
	3	3	現金出納例月検査の結果報告	
"	2	4	平成20年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率教育委員会の事務事業の点検評価報告	
	1	5	平成20年度厚真町一般会計歳入歳出決算の認定	
"	1	6	国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	
	1	7	老人保健特別会計歳入歳出決算の認定	
"	1	8	後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	
	1	9	介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	
"	1	10	簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	
	1	11	公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	
"	1	12	道路の整備に関する意見書	
	1	13		



■柔道合同合宿 9月5日から1泊2日の日程で厚真柔道スポーツ少年団と道内各地から60人の選手が集まり合宿をはる。



■胆振芸術祭絵画展 管内市町から力作52点が9月11日から13日まで総合福祉センターに展示され多くの来場者が鑑賞。



■厚真神社秋季例大祭 今年は子どもたちが神輿を荷台に載せ綱を引ながら厚真市街地を練り歩いた。



■厚真川河川敷のコスモス 紫、桃、白色の色とりどりのコスモスが河川敷に咲き誇る。厚真の秋の風物詩。車を止めて写真を撮る人や気持ち良さそうに散歩する人がたくさんいました。

みのり 農の里・秋模様

収穫の秋、スポーツの秋、芸術の秋、秋まつり…



■桜丘チャシ跡から臨む厚真市街地 標高72〜78mほどある桜丘チャシ（山城）跡から臨む風景は、厚真市街地を一望できる。9月の暦をめくると日に日に稲穂が黄金色に色づいていく。



■秋の全国交通安全運動 9月25日、上厚真大橋交差点で宮坂町長が上厚真小学校児童の登校を見守った。



■秋季合同模擬火災訓練 9月11日、厚南中学校で生徒たちの避難訓練を兼ねて秋季合同模擬火災訓練が行われました。



■イモを手渡し交通安全の呼びかけ 9月30日、軽舞小児童がこの日のために育てたイモを配り交通安全を呼びかけました。

10月1日から 予防接種を助成します

町では、町民の皆さんの健康推進と予防医療のため、10月1日から、肺炎球菌ワクチン、ヒブ（インフルエンザ菌b型）ワクチン、（季節性）インフルエンザワクチン接種について費用の一部を助成します。

	肺炎球菌ワクチン	ヒブ （インフルエンザ菌b型） ワクチン	（季節性） インフルエンザワクチン
病気の概要	肺炎球菌は、健康な人の鼻やのどなどに常に存在している可能性がある菌で、高齢者や慢性の病気のある方が風邪やインフルエンザにかかった後など気道の粘膜が弱まったときは、感染し肺炎を起こしやすくなる。また、いったん肺炎を起こすと血管内に菌が入り、全身に運ばれて重症化しやすいのが特徴です。	ヒブ粘膜炎は、脳や脊髄を覆う髄膜に細菌が侵入して増殖する病気です。細菌性髄膜炎は命にかかわることもある深刻な病気でもあります。命が助かっても「運動麻痺、言語障害、難聴」などの後遺症を起こしたり、寝たきりになったりすることもあります。特に生後2～9カ月の乳幼児に起こりやすい。ヒブの感染によって、髄膜炎意外に「喉頭蓋炎、敗血症、関節炎」などが起こることがあります。	インフルエンザは、罹患率が高く、高齢者や慢性疾患患者は肺炎を併発し重篤化しやすく、流行年には死亡者が増加する「超過死亡」が認められます。また、まれに主に幼児にインフルエンザ脳症等が起こることがあります。
公費助成対象年齢	65歳以上の町民	生後2カ月から1歳未満	・1歳児から就学前の幼児 ・小学校1年生から6年生
接種期間	平成21年10月1日 ～ 平成22年3月31日	平成21年10月1日～	平成21年10月1日 ～ 平成22年3月31日
接種費用	5,775円／回	7,000円／回	1,500円／回
助成額	3,000円／回 （生活保護世帯は全額助成）	3,500円／回 （生活保護世帯は全額助成）	1,000円／回 （生活保護世帯は全額助成）
接種回数	1回	・生後2カ月から7カ月未満 …4回 ・生後7カ月から1歳未満 …3回	2回
その他	今年度限り（予定）	次年度も継続（予定）	今年度限り（予定）



接種にあたって

- ◆予防接種は、あつまクリニックで接種してください。
- ◆希望者は、事前にあつまクリニックに予約し（☎27-2422）、接種の際には自己負担分の費用をお支払いください。
- ◆対象者に個別に案内しませんのでご注意ください。

問い合わせ先 役場町民福祉課健康推進グループ（総合ケアセンターゆくり内）☎26-7871

あゆみ会が道社協会長から感謝状

昭和五十八年設立以来長年の奉仕活動を讃えられる

町内で長年にわたり奉仕活動に尽力している「あゆみ会」（幅田悦子会長・会員十七人）が九月十六日、日高管内新ひだか町で行われた第五十九回北海道社会福祉大会で北海道社会福祉協議会会長から感謝状が贈呈されました。

同会は、昭和五十八年に有志により設立され、以来、通年にわたり町内福祉施設での行事協力、演芸等による慰問、入居者の話し相手として活動しているほか、学校での授業協力による青少年の健全育成、公共施設の花壇整備などの環境美化など数多くのボランティア活動を実践しています。その功績を讃えられ、平成二年には町社会福祉協議会会長表彰、平成五年には胆振支庁地区社会福祉協議会会長表彰、平成十年には町善行賞などを受賞しています。

大会には幅田会長が出席し、三宅道社協会長から感謝状が手渡されました。幅田会長は「地域の支えとなるようボランティア活動の輪が少しずつでも大きくなることを願いながらこれからも活動してまいります。新会員がなかなか増えない状況ですが、皆さんも気軽にボランティア活動に参加してみませんか」と笑顔で話していました。



感謝状を抱える三役の皆さん（左から河口さん、幅田会長、幅田さん）

みのり 農の里を満喫 田舎暮らしツアーに 3組来町

さまざまな体験を通して大いなる田舎厚真を知ってもらおうと昨年から行っている「田舎くらしツアー」が、道内外から3夫婦6人が参加して9月4～6日の日程で行われました。滞在中、住宅地見学や牧場見学、イモ掘り体験や遺跡発掘体験をはじめ田園に囲まれた厚真の初秋を満喫。札幌から参加した金子さんご夫妻は「最近をよくサーフィン関係でテレビに出ていて厚真の知名度も上がっていると思います。森に包まれたルーラルビレッジの環境は素晴らしい」と農の里の印象を話していました。



大坪さん（豊丘）の畑でイモ掘りに笑顔

9月のまちの話題

家族や親戚に囲まれ 中村マツさん（朝日）100歳のお祝い



宮坂町長から祝い品を贈呈されるマツさん

明治四十二年九月十三日に軽舞で産声を上げた中村マツ（朝日）さんの満百歳のお祝いが九月十九日、こぶしの湯あつまで次男の中村清さんなど家族・親族約四十人がマツさんを囲んで行われました。マツさんは夫・文次郎さんと結婚し、三男六女の子どもを授かりましたが、夫が五十二歳のときに先立たれ、母として時には父として気丈に中村家を守ってきました。たくさん孫やひ孫に囲まれマツさんは終始笑顔。中村家の一大慶事に宮坂町長も駆けつけ、町からマツさんに祝い品を贈呈するとともに、「ますますご長寿になることを願っています」とお祝いの言葉を贈っていました。

軽舞小児童 薬物乱用の怖さを学ぶ

軽舞小学校（油谷諭校長）では9月8日、薬物乱用防止教室が行われ、小牧警察署員による講話や北海道警察が所有する同防止広報車「MAMORUくん」が学校を訪れ、児童たちは薬物乱用の怖さを学びました。最近の芸能人による薬物乱用の報道により児童たちの目も真剣そのもの。おまわりさんが「麻薬は常用性があって1度でも手を出すと普通の人にもどれなくなり、犯罪などの悪い方に陥ってしまうので間違っても使ってはいけないことを頭の隅に残しておいて」と児童たちに話していました。

肉眼では見えない微生物の神秘、働きを学ぶ

富野小学校（吉田裕二校長）で9月15日、道立理科教育センターの特別授業「微生物ってなに？～もっと知ろう！身近な生命～」を北海道大学教授福井学さんを迎え、同小児童と軽舞小児童全26人が合同で受講しました。肉眼では見ることができない微生物を、葉っぱの腐の広がり方や寒天を使って微生物が目に見えるまで増えていく培養の方法を児童たちに実験して見せたり、南極で採取してきた微生物を顕微鏡を使って観察させ、子どもたちは目を輝かせていました。



前沢北スポ少を迎え絆深く 厚真ファイターズ

姉妹都市岩手県奥州市前沢区から前沢北野球少年団の団員と保護者等三十三人が、九月二十、二十一日の間厚真を訪問し、厚真ファイターズと交流し絆を深めました。両団は、昭和五十九年以来定期的に訪問し合う活動を続けており、今年は十七回目の交流。両団員は、交流試合のほか、ジンギスカンを囲んだり、こぶしの湯で汗を流したりと交流の年輪をより一層増やしていました。



上小恒例タベのコンサート 二年ぶりに開催

上厚真小学校PTA（山本幹会長）主催による第十一回タベのコンサートが九月四日、同小体育館で行われました。冒頭、山本会長が「昨年は上厚真大橋の工事で開催できなく、今年は新型インフルエンザの影響で心配されたが開くことができました。今宵音楽などを楽しんで」とあいさつ。来場者は、あつま童心太鼓や町民吹奏楽団、初登場のマジックショーなどを楽しんでいました。



木村アナの熱唱に応える浜のかあさんたち

浜のかあさんエンターテイナーぶり発揮

浜が活気にあふれるようになることを願い道内の港町をめぐる、札幌テレビ（STV）の番組「1×8いこうよ！」の収録が9月19日、浜厚真漁港で行われました。道内80カ所の港町の取りをかざる収録に、漁師の皆さんや浜のかあさん、その家族などが集まり、番組に出演している木村洋二STVアナウンサーを鮭のチャンチャン焼きやホッキ貝の網焼きでおもてなし。木村アナの問いかけに浜のかあさんたちは絶妙な切り返しと間の良さで会場は大盛り上がり。最後に木村アナの「大漁豊漁ばやき船」の熱唱に手拍子で応えていました。

B・B来町。農の里各地でロケ

北海道日本ハムファイターズのマスコットキャラクター「B・B」（ブリスキー・ザ・ベアー）が9月25日、試合前に札幌ドームのオーロラビジョンで道内市町村を紹介する映像を撮るため本町を訪れました。

B・Bは、町長への表敬訪問を皮切りに、浜厚真海岸、同オフロードパークなど10カ所以上を訪れ町民と交流。締めくくりのスタードームで行われたファン交流会では、厚真ファイターズや上厚真ベアーズ少年団員をはじめ多くのファンが集まり、サイン会や記念撮影が行われていました。厚真町の放映予定は、来春G.Wころの予定です。



B・Bからサインをもらう子どもたち

まちの話題 plus

「僕たちが大切に育てたカボチャです」

富野小児童120kgのカボチャを給食センターへ

富野小学校（吉田裕二校長）の全校児童が、学校給食センターに寄贈しようと総合的な学習の一環としてカボチャを育てることに取り組み、収穫したカボチャ120kgを9月11日、校舎前で教育長に手渡しました。

児童一人一人がカボチャを持ち児童会長の山家零次くん（6年生）が「僕たちが一生懸命作ったカボチャです。給食の材料として使ってください」と兵頭教育長に手渡すと「皆さんが大切に育てたカボチャは、大切な食材として使わせていただき、その味を楽しませてもらいます。給食では何回かに分けて提供する予定で運営上も大いに助かります」と児童たちにお礼の言葉を話していました。

給食センターでは、寄贈されたカボチャを9月30日の献立「かぼちゃのひきにくあんかけ」に登場するほか、10月には「パンプキンポタージュ」、「かぼちゃの煮物」に調理され、町内全小中学校の児童・生徒、教職員などに提供されます。



兵頭教育長にカボチャを手渡す富野小児童

軽舞小講堂に響く弦楽四重奏の調べ

へき地小規模校を訪れプロの音楽家がボランティアで演奏を行う「あすなろコンサート2009」が9月24日、軽舞小学校（油谷諭校長）で行われ、同小児童、富野小児童、上厚真小の2～4年生の児童がヴァイオリン、ヴィオラ、チェロが奏でる美しい調べを鑑賞しました。演奏された楽曲は子どもたちにもなじみのあるクラシックをはじめ、アニメ、フォークなど多彩。途中、校歌を合奏したり弦楽四重奏の演奏で斉唱もしました。出演者から「自分の学校の校歌を大事にしてください」と児童にメッセージが贈られ、思い出に残る演奏会になっていました。



弦楽四重奏と校歌を合奏する軽舞小児童



リンゴの豊作に笑顔を見せる森田さん

森田さん(宇隆)の庭でリンゴがたわわ

森田定一さんの庭に植えているリンゴが9月下旬からつぎつぎと色づき始め、天候があまりよくなかったにもかかわらず、例年にない実のつきと大きさに森田さんも驚いています。

森田さんがリンゴを作り始めたのは、厚真高校の小林初代校長が青年学級の教壇に立って「自分のうちで食べる果物くらい自分で作れ。その木は孫子の代まで残るものだから」と森田さんたちに話したのがきっかけ。途中作るのを中断するものの森田さんさんはその教えを思い出し、庭にはモモや梅、ブドウなどの約10種類の果樹が植えられています。

宅急便のお兄さんのいいつけ守るね！

京町保育園こぐまクラブでは9月25日、園庭でヤマト運輸㈱厚真営業所の協力により交通安全青空教室を行いました。

営業所員2人が車両2台とともに来園し、園児たちに急な飛び出しが危険なこと、ボールが車の下に入ってしまったても自分で取りにいけないこと、車が交差点などを曲がる時はまきこまれる危険があるので道路のすぐそばまで近づかないことを車両を使って実演しながらわかりやすく教えていました。その後、子どもたちは園庭に設けられた仮設の交差点で教えられたことを守りながら横断していました。



模擬交差点を手を上げて歩行する園児たち



シンポジストとして参加する厚南中・日下教諭

すべての人が住みよく心豊かな町に

社会福祉士で組織する(社)北海道社会福祉士会日胆地区支部と昨年設立された厚真町自立支援協議会（玉木秀幸会長）が9月12日、総合ケアセンターゆくりで「ふくし寺子屋」を行い町内外から約40人が参加し熱心に耳を傾けていました。同寺子屋が苫小牧市以外で開催されるのは初めて。「発達障がいの人達を地域で支えるために」をテーマに、社会福祉法人施設の2人による講演やシンポジウムが行われ、地域が思いやりや助け合いの気持ちをもって、すべての人が住みよい心豊かなまちになるよう意見を交わしていました。



6年生にとってこのパレードが最後の鼓笛隊出演

色づく街を願い込め交通安全パレード

町交通安全協会（池川義厚会長）などでは、9月21日から30日までの10日間にわたる秋の全国交通安全運動に合わせて9月30日、交通安全鼓笛隊パレードで厚真市街地を行進しました。

行進前、苫小牧警察署岡村交通課長が「皆さんの交通安全への気持ちが届くよう頑張ってください」と激励。プラカードを先頭に厚真中央小学校（刑部守敬校長）の4～6年生による鼓笛隊を中心に、同協会員、交通安全指導員など約100人が連なり交通事故の無い町になることを願いながら秋色に色づく街を練り歩いていました。

マスクを着用し新型インフル予防

教育委員会では、年1回隔年で演劇と音楽を鑑賞する機会を児童生徒たちに提供しています。今年度は、9月9日に演劇鑑賞会が総合福祉センターで行われ、プロが演じるミュージカルを小学生が午前、中学生が午後にそれぞれ分かれて鑑賞しました。

教育委員会では、当初、会場を学校での開催を予定していましたが、新型インフルエンザの児童生徒への感染予防として、総合福祉センターに変更しました。また、人が集まる場所では状況に応じて児童生徒にマスクの着用を呼びかけています。



ステージに釘付けになる町内小学校全児童

私の大切な家族

チロ ♂ 2歳（犬・ミックス）

新 町 山 崎 アイ子 さん家族



真っ黒なので夜は見つけるのに苦労するというチロ

中央小学校の坂下で6年ほど前まで文房具などを販売する店を構え、登下校の児童たちの健やかな成長を見守っていたアイ子さん。今はチロも子どもたちの姿を目で追いかける。以前飼っていた犬が亡くなり、「犬がいないと寂しいね」と家族の中で話が出て、その2カ月後に生まれたばかりの犬を親戚から譲り受けた。名前は前の犬の名前と同じ「チロ」。2代目チロだ。

「花火の音や救急車のサイレンが怖いようで、そういうときはおふくろにくっついて離れないんですよ」と息子さんの雄太郎さん。町内にチロと一緒に産まれた妹がいるという。「まだ離れてから対面させたことがないので、一度会わせてあげたいと思っているんですよ。覚えているかな～」とお腹をなでながら目を見つめチロにそう話す雄太郎さんだ。

ペット、本を紹介してください。お気軽にまちづくり推進課企画調整グループ広報担当まで ☎27-3179

本

私の出会った素敵な本

「やっぱり今がいちばんいい」
エム ナマエ／絵と文

新 町 中 村 寛 子 さん

“泣いて暮らそうと 笑って暮らそうと どちらもあなたが作る一日です”と書かれた文と猫が傘をさしている情感あふれる絵が描かれたページを開き、『私も頑張ろう!』と思わせてくれる私の大好きなページなんです」と話す中村さん。

作者のエムナマエさんは本名を生江雅則さんといい、学生時代からイラストレーターとして活躍していたが、病気を患い失明し絵を描くことを断念。しかし、結婚を機に再び絵筆をとり前向きに生きるこの大切さを実感させてくれるたくさんの画文集を作っているという。

「社会福祉の専門学校に通っていたころ、先生から紹介された本なんです。紹介されたその日に早速本屋さんで買い求めました。たまにこの本を開くと学生時代のいろいろな思い出が頭を駆けめぐりますね。今はなかなかじっくり本を読む時間がないのですが、心にグッとくる本があれば紹介してほしいですね」とほほ笑みながらそう話した。



出 会

い

き

い

き

ふるさと

凶

鑑

危険物なので常に安全操業に配慮

鹿 沼 山 口 健 太 さん（25歳）



苦小牧市と厚真町にまたがるオエノホールディングス(株)苦小牧工場に勤務する山口さん。
「車などの燃料になるバイオエタノールを作る工場です。製造グループに所属し、監視塔の中でコンピュータのオペレーターをしています。危険物なので常に安全操業できるような気を配っています。前職も製油会社で同様の仕事に携わっていた。「油関係ひと筋です」と笑顔を見せる。
バイオ燃料の原料は米。厚真の田んぼでも原料となる多収米を栽培している。「この工場に今年収穫された厚真産の米がラインにのるときは、気持ちが高揚するかもしれないですね」と工場では唯一の厚真出身者山口さん。
「やっぱり厚真生まれだったので、地元に戻ってきたかったし、子どものために豊かな環境で育て

たかったのがこの会社を目指した理由かな。両親や祖父が喜んでくれている姿を見るとうれしいですね。」

厚南中学校を卒業。バレーボールの道を志して函館有斗高校に進学。全国大会目指して毎日練習に明け暮れる日々を送った。

「結局、東海大四と札幌第一の壁を破ることはできなかったのですが、バレーをやっていて心と体が強くなったのは確かですね」とたのしい。また、バレーが縁で奥さんの愛子さんと結ばれた。「妻の方がママさんバレーをやっていたり、子育て支援センターへ行くので僕より厚真での知り合いが多いくらいなんです」と笑う。

お酒を飲むことが好きだという山口さん。「うちの会社はバイオ燃料だけでなく、日本酒や焼酎など幅広くお酒を造っている会社なんです。僕にとっては最高の会社です。もちろん自社製品を毎日たっぷりと愛飲しています」と顔をほころばせた。



奥さんの愛子さん、長女の陽菜乃ちゃんと自宅前で



厚高インフォメーション



125

強 歩 大 会

スポーツの秋。厚高の体育行事の一つである全校強歩大会が、九月二十五日（金）に行われました。当日は晴れて暑くなり、無事大会を開催することができました。昨年と同様の十八・四キロを、それぞれのペースで完走・完歩を目指しました。

コース内の計八カ所のチェックポイントには本校PTAの皆さんがついてくださいました。また、道中で危険が予想される箇所では厚真駐在所や町交通安全協会の方々に見守っていただきました。ご協力いただいた皆様にこの場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございます。

上位五位までの結果は次の通りです。

男子一位	藤田 典（二年）
二位	畑嶋 孝優（二年）
三位	森田 崇公（三年）
四位	佐藤 昌宏（三年）
五位	森田 知和（二年）
女子一位	山田美沙紀（二年）
二位	池本 雅（二年）
三位	齊藤 瑞稀（三年）
四位	中島 真矢（二年）
五位	高橋 千賀（三年）



軽舞小 3年 石崎 誇虎くん（9）
「創作館で初めて焼き物に挑戦したんだよ。丸い方がお母さん用で、長い方がお父さん用なんだ！」



富野小 6年 下川原 美希さん（12）
「家族でキャンプに行って岩ガニを釣っていると、ここに描きました。20匹以上釣れたんだよ」

わたしたちの作品

今月の記念日

10月2日は「豆腐の日」

10と2で「トーフ」と読むことから制定されました（毎月12日を「豆腐の日」とする場合もあります）。

昔から長寿食といわれてきた豆腐。近年の研究により、良質なたんぱく食品として立証されているほか、ガンや高血圧、心臓病、肥満などの予防・抑制に役立つ機能性食品としても注目されています。成人では一日五十〜八十グラムのたんぱく質が必要といわれています。豆腐は大豆食品なので、たんぱく質をたっぷり含んでいます。しかも消化吸収率が高いので、胃に負担がかかりません。夏には冷たい飲み物や食べ物を取り過ぎてお腹をこわすことがよくあります。そんなときの体力回復に役立ちます。たんぱく質を補うとともに、九十％を占める水分が脱水症を防いでくれます。

豆腐の植物性たんぱく質は美容にも効果的です。動物性たんぱく質では同時に飽和脂肪酸を含む脂肪を吸収し

てしまい、過剰な油が皮膚から分泌され、毛穴が大きく開いてしまいます。なめらかな肌を保つには、豆腐の植物性たんぱく質が向いています。

また、豆腐が健康食品といわれるのは植物性脂肪を多く含んでいるから。植物性脂肪は、不飽和脂肪酸で、肥満や動脈硬化、心臓病など生活習慣病の原因になるコレステロールを少なくする働きがあります。成長期の子どもの肥満解消にも豆腐は効果的です。

食物繊維も豆腐から。肌のトラブルにもなる便秘を解消するには繊維質を多くとって腸の働きを活性化することが大切ですが、豆腐の副産物であるおからには、食物繊維がそのまま残されています。

豆腐業界関連のウェブサイトには、季節にふさわしい、豆腐を使ったレシピが紹介されています。豆腐にひと手間加えることで、さまざまな栄養素を上手にとりましょう。

文芸あつま ◆短歌◆

北風は「出面取りよ」と教へられき朝吹き始め夕べに止むと
我も今亡き母の齢に近づきて仕草が母に似しと娘のいふ

（本郷 矢部 慧子）
（浜厚真 山田 志津）
（本郷 湯浅 悦子）

（あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十四号』から抜粋）

ぼくの・わたしの クラスじまん

ともだちっていいな



紹介してくれたのは…

厚真中央小学校 3年生のみなさん
（書いてくれたのは）大塚琴那さん、畑垣美緒さん

その96 あつま ちゅうおうしょうがっこう 厚真中央小学校



私たちのクラスは、男子が九人、女子が九人、計十八人のクラスです。

明るく元気なクラスで、毎日中休みや昼休みにはみんなが外や体育館で遊んでいます。

教室にはもう一びき大きなかま、カメの「カメロン」もいます。去年から教室で飼っていて、みんなで世話を続けています。

「学期、私たちは農園に行つてハスカップを収穫したり、用水ろで田んぼの生き物調査をしたりして、私たちのまち「あつま」の新しい発見をたくさんしました。

また、みんな音楽の学習が大好きです。メロディーにあわせて、大きな声でのびのびと歌うことができます。三年生になって始まったリコーダーは、指づかいがむずかしいけれど、きれいな音が出たときはとてもうれしいです。

今は十月の学芸会に向け、歌やリコーダー、けんぱんハーモニカの練習をがんばっています。

乳がん検診のすすめ

14・7%は検診で自覚症状がでる前に見つかっています。

特徴があります。

音波「穿刺吸引・細胞診」「乳房MRI」などの検査が行われます。

月経終了後、1週間以内がもつとも自己チェックに良い時期です。閉経後は、覚えやすい日に決めましょう。

まずは目でチェック

①両手をおろした楽な姿勢で鏡の前に立ち、乳房の形、大きさ、皮膚の出っ張りやくぼみ、乳頭の形に変化がないかチェック

②両手で腰を強く押さえて、①と同様にチェック

③両手を頭の後ろで合わせて①と同様にチェック

④わきの下から乳首に向かって、渦巻きを描くように指をすすめる。

鏡に映す角度を変えて見ると効果的

乳がんは自己チェックで異変をみつけ、疑えるがんです。しかし、早期のがんは触ってもわかりづらいことも多く、早期発見にはやはりがん検診が有効です。普段から自己チェックを実施するとともに、40歳以上の人は2年に1回は、乳がん検診をうけ、月1度の自己チェックで乳がんから身を守りましょう。

40〜50歳代で激増する乳がん

乳腺の細胞が何らかの原因でがん細胞に変わるのが乳がんです。30歳代から増えはじめ、50歳前後がピークとなります。治りやすいがんのひとつですが他のがんと比べて早い時期から、がん細胞がリンパ液や血液の流れにのり、他の組織に転移（遠隔転移）しやすい

乳がんの主な症状

◆乳房のしこり ◆乳房のえくぼなど皮膚の変化 ◆腋の下リンパ節のはれ ◆乳頭分泌 ◆びらん（皮膚のただれ） ◆腕のむくみしびれ など

乳がんの検診方法

乳がん検診では一般的に「視触診」「マンモグラフィ」が実施され、その結果「精密検査が必要」と判定された場合は、さらに「乳房超

視触診▶医師が乳房にしこりがないか診察します。触診で発見できるがんは、ある程度の大きさに限られるため、マンモグラフィなどと併用します。

マンモグラフィ▶乳房専用のエックス線撮影です。視触診では発見できないしこりを診断できます。小さな特に石灰化のある乳がんの発見に有効で、良性・悪性の診断もできます。検査では、乳房を圧迫し、できるだけ平らにして撮影するため、多少の痛みがあります。

検診・検査のお知らせ

乳・子宮がん検診 経膈超音波・骨密度検査

実施日 11月8日（日）
場 所 総合ケアセンターゆくり
定 員 乳がん90人（先着順）
子宮がん230人
※検診機関、医師派遣機関の都合により、実施期間が1日のみとなっています。皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
※総合がん検診を利用してください。

総合がん検診（胃・乳・子宮・前立腺）、大腸がん検診

実施日 12月2日（水）
場 所 北海道対がん協会（札幌市東区）
※送迎バスを運行します。
※午前7時出発、午前中に検診は終了します。厚真への到着は午後2時ころを予定しています。
定 員 70人（先着順）
※受診する検診は選択できます。

くわしくは、
今月号の折込はがきをご覧ください。

【女性特有のがん検診推進事業】に該当する方には、クーポン券を近日中に送付します。ぜひ活用して乳がん・子宮がん検診を受けましょう。詳細は個別通知をご覧ください。

① 3〜4本の指をそろえ、指の腹でしこりがないか調べる。
② 石鹸がついた手で濡れた乳房をよく触る。腋のしたから乳首に向かって、渦巻きを描くように指をすすめる。
③ 横になってチェック
④ 調べる乳房側の肩の下に折ったタオルなどをいれ乳房を平らにしてから調べる。

苫小牧市夜間休日急病センター（内科・小児科のみ）

曜 日	受 付 時 間	（住所）苫小牧市旭町2-9-2 （電話番号）0144-35-0001
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	4月1日から旧苫小牧保健所跡に新設・移転しています。
土曜日	14:00～翌朝7:00	※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。
日曜日	9:00～翌朝7:00	
年末年始（12/31～1/3）	9:00～翌朝7:00	

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。
<http://www.toma-med.or.jp/>
また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。
携帯電話用 URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>
※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。

◆10月1日から保健福祉課は町民福祉課に課名が変更になりました。町民福祉課は総合ケアセンター『ゆくり』内(☎26-7871)にあります。

ほけんの掲示板 11月



離乳食講習会

とき 26日(木)10:00～13:30ころ
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 H21.5.6～H21.8.11生まれ(3～6カ月)の乳幼児健診受診後のお子さん
持ち物 母子手帳、筆記用具、エプロン、手ふきタオル
申し込み 19日(木)までに町長福祉課健康推進グループへご連絡ください。

乳児健診

とき 11日(木)
3～6カ月児 13:30～13:50
9～12カ月児 13:00～13:20
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 H21.5.6～H21.8.11生まれ(3～6カ月)、および、H20.11.6～H21.2.11生まれ(9～12カ月)のお子さん
持ち物 母子手帳、バスタオル
※3～6カ月のお子さんはアンケートとBCG問診票も必要です。押印の上お持ちください。



MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき 16日(月)～20日(金) ※19日(木)午後は休診です。
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に町民福祉課で受け付けを行ってください。
受付時間は9:00～11:30、14:00～16:30です。
対象 ①生後12カ月～24カ月までのお子さん
②平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれのお子さん(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)
③中学1年生(平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれの方)
※上記以外の場合は保健師にご相談ください。
持ち物 ①②の方…母子手帳、印鑑
③④の方…母子手帳、予診票様式三、(保護者が同伴できない場合は、予診票様式四《保護者が署名したもの》をご持参ください。

三種混合予防接種

とき 24日(火)～27日(金) ※26日(木)午後は休診です。
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に町民福祉課で受け付けを行ってください。受付時間は9:00～11:30、14:00～16:30です。
対象 ①1期初回～初めての場合には、生後3カ月～12カ月までが標準的な接種年齢となります。1期初回を1回以上接種して、生後12カ月を越えている場合は48カ月までにできるだけ終了してください。
②1期追加～1期初回接種(3回)終了後、12カ月～18カ月までにできるだけ終了してください。
※上記以外の場合は保健師にご相談ください。
持ち物 母子手帳、印鑑

11月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病 院 名	住 所(苫小牧市)	電話番号(0144)
1日(日)	内科系	錦岡医院	宮前町2-33-4	67-0013
	外科系	ともより整形外科	東開町4-21-22	57-8211
3日(火・祝)	内科系	やまざきこども医院	大成町2-3-1	75-1133
	外科系	松沢クリニック	明野新町5-13-21	57-7171
8日(日)	内科系	浪岡内科消化器科クリニック	東開町4-20-18	51-2811
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
15日(日)	内科系	とまこまいこどもクリニック	住吉町1-2-8	33-1050
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
22日(日)	内科系	吉川医院	表町5-2-3	34-4565
	外科系	勤医協苫小牧病院	見山町1-8-23	72-3151
23日(月・祝)	内科系	たかやなぎ小児科	日新町2-7-8	71-2115
	外科系	江夏泌尿器科医院	木場町2-8-1	33-3855
29日(日)	内科系	にっしん内科クリニック	日新町2-6-43	71-1500
	外科系	わだ脳神経外科クリニック	表町2-1-16	37-3711

(診察時間) 9:00～17:00
当番医は変更になることがあります。
新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。
(お知らせ)
『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。
ホームページアドレス
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>
フリーダイヤル 0120-20-8699
携帯電話・PHSからは 011-221-8699

②調べる乳房側の腕を曲げ、手は頭の後ろに。
③3〜4本の指をそろえ、指の腹でしこりがないか調べる。
④わきの下から乳首に向かって、渦巻きを描くように指をすすめる。

【役場町民福祉課健康推進グループ】

小中文化祭に
ご来場ください

発表

町教育研究会（高畑邦男会長・厚南中学校長）では、町内の児童生徒が一堂に会して学習の成果などを発表する「第42回厚真町小中文化祭」を次により開催します。子どもたちの元気いっぱいの発表をお楽しみください。

日時等

・中学校の部
10月22日（木）午後1時30分開会
厚南中学校体育館
・小学校の部
10月29日（木）午前10時開会
厚真中央小学校体育館



昨年の上厚真小学校の発表

エゾシカ被害防止対策
事業の実施を
予定しています

町では、野生エゾシカによる農

対策

殺鼠剤空中散布を
実施します

散布

■補助金の額
資材の購入経費を補助対象経費として、2分の1以内で補助します。なお、1haの補助対象経費は12万円が上限です（金網フェンスの設置距離ではなく、受益面積に對しての補助となります）。

■申請・問い合わせ先
役場産業経済課農林水産グループ（☎27-2419）

作物被害多発区域における地域的な取り組みを原則とする、「エゾシカ侵入防止対策事業」の実施を予定しています。

平成22年4月以降に金網フェンスの設置を計画されている方は、今月中（10月31日まで）にお問い合わせてください。

※事業内容は予定のため、変更になる場合があります。

補助対象とする施設等

金網フェンスもしくは同等の侵入防止効果を得ることができる施設・器材

採択基準

①対象者／おおむね3戸以上で組織する集団
②受益面積／金網フェンスで囲まれる農地面積がおおむね5ha以上
③対象作物／牧草を除く農作物全般

厚真町内で、野ねずみの害から森林被害を守るため、ヘリコプターによる薬剤（殺鼠剤）散布を次の内容で実施します。

実施予定期間

11月6日（金）から11月10日（火）までの3日間

※天候の状況により変更になる場合があります。

時間

午前8時から午後4時ごろまで

場所

民有林および道有林

面積および数量

民有林／1,040・41ヘクタール
道有林／115・04ヘクタール
1畝当たり0・8kg散布

薬剤名

リンカS1粒剤、三共リン化亜鉛10粒剤

問い合わせ先

民有林は、苦小牧広域森林組合
厚真支所
（☎27-2429）

道有林は、胆振森づくりセンター
森林整備課森林整備係
（☎0144-72-5121）

労働基準法が
改正されます

法律

平成22年4月1日から、労働基準法が、長時間労働の抑制、労働者の健康確保、仕事と生活の調和を図ることを目的に改正されま

第26回 東胆振物産まつり

東胆振の1市4町（苫小牧市、白老町、安平町、むかわ町、厚真町）の特色を生かした農水産加工・農産物、民芸品が一堂に集まる物産まつりです。

皆様のご来場をお待ちしています。
◆日時 10月23日（金）～25日（日）
10:00～18:00

※ただし、25日は10:00～17:00
◆場所 苫小牧駅前プラザegao（えがお）7階イベントホール

◆問い合わせ先
役場産業経済課商工観光グループ
（☎27-2486）



◀ 昨年の厚真特産品コーナー

特別委員会のインターネッ
ト中継を開始します

議会

町議会では、本会議のインターネット中継を昨年12月に開催された平成20年第4回定例会から行っています。

今年度から、決算審査特別委員会、予算審査特別委員会についても、議会ホームページ上で、生中継、録画中継を視聴できるように現在準備を進めています。

特別委員会の開催予定

決算審査特別委員会（毎年11月中旬）、予算審査特別委員会（毎年3月上旬）

※くわしい日程は、日程が決まり次第掲載される議会ホームページをご確認いただくか、議会事務局までお問い合わせください。

問い合わせ先

議会事務局（☎27-2485、議会ホームページ）
http://www.town.watsumai.jp/gikai/

相談

貸金業の
ルールが変わります

来年6月からの予定で、個人が貸金業者から借りられる額が年収の3分の1までに制限されるなど、貸金業法のルールが大きく変わります（銀行や信金等はこれとは別の扱いになります）。

容易に借りられると広告を出したりダイレクトメールを送る業者の中には、違法なヤミ金業者も多いことから、不安がある場合は次にお問い合わせください。

問い合わせ先

胆振支庁商工労働観光課（☎0

ひきこもり支援を考
える講演会のお知らせ

講演会

ひきこもり者を抱える家族の会「ゆきだまの会」（苫小牧市）では、苫小牧保健所などの後援により、ひきこもり支援を考える講演会を次により開催します。

日時

10月18日（日）
午後1時30分～午後4時30分

場所

苫小牧市労働福祉センター
（苫小牧市末広町1-15-7）

講師・演題

立命館大学教授・高垣忠一郎氏
「ひきこもりの理解と支援」

問い合わせ先

北海道苫小牧保健所地域保健推進課精神福祉福祉係（☎0144

134-4168）

町職員の人事

※（ ）内は前職

異動（10月1日付）

【課長職】▽町民福祉課参事（町民課長）長谷川栄治▽まちづくり推進課参事（まちづくり推進課主幹）岩田善行

【主幹職】▽総務課主幹（町民課主幹）橋本欣哉▽町民福祉課主幹（保健福祉課主査）津田祥子▽町民福祉課主幹（保健福祉課主幹）木戸知二▽まちづくり推進課主幹（町民課主幹）矢幅敏晴

【主査職】▽総務課主査（町民課主査）土居典秋▽総務課主査（町民課主査）土居典秋▽総務課主査（町民課主査）土居典秋

基礎年金の国庫負担割合が
2分の1に増えました！

- ◆経済的な理由などで国民年金の保険料を納めることが困難な場合には、保険料の免除制度があります。今回の国庫負担割合の増加により、保険料の免除期間についての将来の年金額が増額されました。
- ◆保険料の免除制度・手続きについては、ねんきんダイヤル（☎0570-05-1165）または、苫小牧保険事務所（☎0144-36-6131）にご相談ください。

「必ずチェック 最低賃金！使用者も労働者も」

北海道最低賃金

時間額

678円

平成21年10月10日発効

厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署（支署）

北海道内で事業を営む使用者およびその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む）に適用される北海道（地域別）最低賃金が左のように改正されました。

たつぎ ななみ
龍崎 七海ちゃん
H 19・1・24 生
父— 賢 也さん
母— ひさえさん
(本 郷)

●— わが家のアイドルはこんな子です。—●

「外ではちょっぴり恥ずかしがり屋さんです。でも、家ではお兄ちゃんたちとケンカしても負けないくらい気が強い面もありますね。4人兄妹の中の紅一点なのでパパはメロメロになることも…」



まるやま はるた
丸山 晴風くん
H 19・1・30 生
父— 聡 史さん
母— 史 子さん
(豊 沢)

●— わが家のアイドルはこんな子です。—●

「おしゃべりが大好きです。きっとテレビがあまりよく映らないので絵本をよく読みきかせていたからかもしれませんね。一番のお気に入りの絵本は『フェリーターミナルのいちにち』です」

■今月の表紙

富野小学校（吉田裕二校長）の児童が学校敷地内畑で育てたカボチャを給食センターに寄贈しました。総重量なんと 120kg！児童たちは見送るように一つ一つトラックに積み込んでいました。

■今月の内容

学校給食の一日	いいきふるさと図鑑
廃プラ類の分別収集を始めます	みんなの広場
平成 21 年第 3 回定例議会	まなびや
予防接種を助成します	健康情報・ほけんの掲示板
農の里・秋模様	情報ひろば
まちの話題	

2009 年 10 月
NO. 686

9 月末現在の人口
4,900人(前月比－10)
男 2,372人／女 2,528人
世帯数 2,034(前月比－2)